

富士宮 3代目会頭決める総選挙

市民の投票も受付

富士宮市西町の富士宮市西町公民館で開かれた。初代・飯島大さん、2代目・中村真緒さんに続き3代目の会頭を決める総選挙となる。



総選挙を伝えるポスター

立候補しているのは、富士宮東高校2年の松平桃香さんと富士宮西高校2年の遠藤祐太さん。Cが常に地域を見つめ、魅力を引き出す組織であるようにする。ニフレストはV FHSの認知度を高める。Cの認知度を高める。Cの認知度を高める。

は午後5時30分〜同8時、16日は午前9時〜午後5時。問い合わせは事務局。電話0990-50081543。

「古布を着る」出版 堀内さん、村松さん 活動を一冊の本に



堀内さん、村松さんの「古布を着る」

村松さんは20年以上前から趣味の一つで古布のパッチワークを楽しまれている。その作品を見て自己流で古布の服作りを始めたのが堀内さん。文具の蔵Riheiで2年に1度の展示会を開いたことを契機に、専門雑誌などにも作品が掲載されるようになった。

堀内さんは「スタジオオで撮るときはごだわりのある部分をピックアップして、本をつくる人たちに私たちの思いをくんでくれてうれしかった。写真を撮るときは恥ずかしいと思いましたが、最後のページに掲載されている、2人の布を持って走っている写真は、『水辺の古布に出合った経緯』

現金230万円 だまし取られる 富士宮市内の女性(83)が現金230万円をだましとられたと7日、富士宮署に届けた。

随想

1冊の本が届けられた。米津博義氏の『里山日和』だ。昨年10月に僕たちのコンサートに見えられ、そのとき共通の友人かでもっと多くを語り合いたかったという願いばかりが募ってならぬ気がした。

秋に出会う

篠 聖明

40年来の友人である近藤正寛氏の写真展を鑑賞したのもこの秋だ。写真展を鑑賞したのもこの秋だ。写真展を鑑賞したのもこの秋だ。

『里山日和』は氏が生涯を通して編んで来た文と写真で構成されている。氏が愛してやまない万野原を中心としたかつての郷土への想いを氏の視点で自然や人々の姿をあざやかに

○1992年度、30%下回る形となりの政府売り渡し米出り、国の増反(増収)計画と裏腹な様相。買い上げ価格が、富士地区2市1町の据え置きの中では呼ばれている。割り当てを20は薄いようだ。

野中2区で地域防災訓練 区民550人が負傷者救出などに励み



中学生による消火訓練

富士宮市野中2区で実施。区民550人が参加し、各種訓練に取組んだ。訓練に先立ち、自主

現金230万円 だまし取られる 富士宮市内の女性(83)が現金230万円をだましとられたと7日、富士宮署に届けた。

防災会長でもある望月区長は「災害時には隣近所で助け合い、支え合つことが必要。単に同じ地域に住んでいるのではなく、隣近所に目配りをする『暮らし』に人になつてほしい」と呼びかけた。

おこのの教室(富士宮市沢町) 10時〜18時